

令和7年度 第5回焼津市総合計画等審議会 会議録

1 開催日時 令和7年12月25日(木) 午後2時00分～午後2時40分

2 開催場所 焼津市役所本館 7階会議室7A

3 傍聴者 なし

4 出席者 焼津市総合計画等審議会委員11名

日詰 一幸 (静岡大学学長)
田中 智之 (早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科教授)
新井 恵子 (静岡福祉大学健康福祉学科学科長・教授)
大石 智之 (焼津鰹節水産加工業協同組合代表)
岡本 康夫 (焼津市自治会連合会会長)
小梁 金男 (焼津漁業協同組合常務理事)
篠宮 悟 (焼津市環境審議会委員)
橋本 奈々実 (市民公募)
原口 佐知子 (市民ファシリテーター団体Musubi代表)
古谷 光子 (焼津市教育委員)
村松 文次 (焼津商工会議所専務理事)

(事務局)

角谷 佳晃 (行政経営部長)
藤野 大 (行政経営部次長)
藤本 多加志 (政策企画課長)
戸塚 陽介 (政策企画課)
岡村 裕介 (政策企画課)
飯塚 宏慈 (政策企画課)
安藤 輝嘉 (政策企画課)

5 次第

- 1 開会
- 2 答申
- 3 市長挨拶
- 4 委員感想
- 5 閉会

6 答申内容

答申

(日詰会長が答申文を読み上げられた後、市長へ手渡した)

市長あいさつ

市長：日詰会長をはじめ、審議会委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、延べ5回にわたり、第7次総合計画策定にかかるご審議をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。日詰会長におかれましては、学長というお立場で大変お忙しいところ、

どうしてもお願ひしたいとのことで、直接お伺いして会長を引き受けさせていただきました。田中副会長におかれましても、全国でご活躍されているお忙しいお立場にも関わらず、お引き受けいただくことができました。他の委員の皆様におかれましても、それぞれのお立場で、お忙しい身でありながら総合計画審議会委員にご就任いただきまして、大変ありがとうございました。

急速に進む人口減少やインフラの老朽化、デジタル化の加速など社会のあり方が大きく変化し、市としても、従来のやり方にとらわれず、新たな考え方や価値観を持って行政運営に取り組むべき転換期を迎えています。このような新たな時代に対応するための第7次焼津市総合計画の策定にあたり、この審議会において、専門家の皆様や市民を代表する皆様から貴重なご意見を頂戴することができたことは、大変意義深いことであると感じています。

只今、いただきました答申を踏まえ、第7次焼津市総合計画を着実に推進することで、その役割をしっかりと果たしていく所存であります。市民の皆様との対話を大切にし、地域の力・市民一人一人の力を高めていく取り組みを進める中で、市民の皆様や事業者の皆様と力を合わせ、互いに補完し合いながら、持続可能で魅力ある地域社会の実現に向けたまちづくりを行って参ります。

結びに、委員の皆様には、引き続き、それぞれご活躍の方面からご指導・ご鞭撻を賜りますようお願ひ申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

委員感想

(委員より一言ずつ計画策定に係る感想をいただいた。)

閉会

事務局：ありがとうございました。これで、審議会は終了いたしますが、委員の皆様におかれましては、これまで活発かつ丁寧なご議論をいただきまして誠にありがとうございました。今後とも焼津市の発展のため、お力添えいただければ幸いです。それでは、以上を持ちまして、本日の審議会を閉会します。ありがとうございました。